

第73回

第73回

チャリデー バザー

日時: 10月21(水)10:00~14:00

場所：国際エンゼル協会ボランティアセンター

盛りだくさんの品々



今年の春のチャリティバザーはコロナ禍の影響で中止となってしまいました。楽しみにされておられました皆様には改めてお詫び申し上げます。また、皆様もご存じのとおり、当協会の支援活動はバザーの収益によって成り立っております。バザー中止の報を受け、たくさんの方より支援に役立てて下さいとご寄付頂きました。皆様のお気持ちに心より感謝申し上げます。

当協会のボランティア活動も緊急事態宣言を受け自粛しておりました。そしてその間にもたくさんのバザーの品物が各地より届きました。これはきっと「秋のバザーは絶対に成功させようね」という皆様の期待の表れだと思います。**10月21日(水) 秋のチャリティバザー、皆様のお越しを楽しみにしております。**また、バザーの品物のご寄付もお待ちしております。ご協力よろしくお願いします。

ANGEL NEWS

通卷192号
2020.07



エンゼルホームの子ども達

暑さも厳しさを増してまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルスが世界各地で猛威を奮い、4月7日に緊急事態宣言が発令されました。命を守るために必死で働いて下さっている医療関係者の方、また危険を感じながらも働いて下さっている方々は並々ならぬご苦労だと思います。私達も出来る限りコロナウイルス感染予防に努めたいとボランティア活動を自粛しておりました。

当協会の支援活動は皆様からの会費とチャリティ活動の収益で成り立っておりますが、3月、4月、5月とあらゆるイベントが中止となり財政が厳しくなりました。どうしたものかと心配していたところ、全国のたくさんの有志の方々よりご寄付をいただきました。長年皆様と共に活動させていただき、いつの間にか心が一つになっているように思いました。温かい心に深く感謝いたします。

今まで当たり前と思っていたことが当たり前でなく、目に見えない多くの方々の支えがあって成り立っていること、どれだけありがたいことだったかと改めて気づきます。また世界が平和でないと私たちの生活も成り立って行かないことも、...

このコロナウイルスを不幸な出来事とするだけでなく、これを機に今までの生活を見直して行かなくてはならないと思うのです。今まで分裂を繰り返していた国際社会もこの大きな危機に際して一つにまとまるチャンスではないでしょうか？国や宗教あらゆるものを越えて収束に向かって助け合って生きていきたいと思います。皆様と共にこの危機を乗り越えて行けることを信じています。

代表理事 東村眞理子

バングラデシュ報告

皆さん、こんにちは。今年の春は爽やかな風が吹いていましたが、全世界にコロナウイルスが拡がり本当に大変なことになってしまいました。このような事になってしまうことを誰も想像もしていなかったと思います。きっと世界中すべての人がコロナウイルスの影響を受け困っていることと思います。でもそのような時も日本の皆様からバングラデシュの子ども達のために本当にたくさんのご寄付をいただき心から感謝申し上げます。一日も早くこの問題が解決することを心から祈っています。皆さんもどうぞ気をつけてお過ごし下さい。

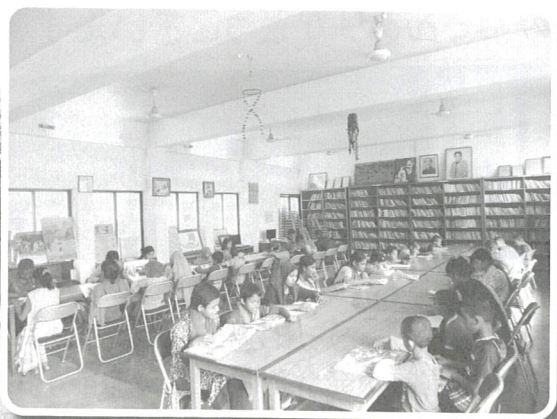
現地責任者 アジズル・バリ



バングラデシュは人口過密国であることからコロナウイルス感染拡大が懸念されています。そのような中エンゼルホームの子ども達は敷地の外に出ることが出来ず、敷地内で掃除をしたり食事作りを手伝ったり、時間を決めて勉強したりしています。また図書室で本を読んだりグラウンドで体を動かして遊んでいます。外出禁止のため散髪屋にも行けず、自分達でお互いの髪を切り合って短くすっきりした頭になりました。イスラム教の断食明けの休日でも例年なら子ども達は田舎の家に帰っているのですが、今年は家に帰らず家族と電話でお互いの様子を確認し合っていました。



グラウンドで遊ぶ子ども達



図書室で読書する子ども達



皆で協力して食事の準備



「日本の皆さんありがとうございます。私達は元気です」
エンゼルホームの子ども達から届いたメッセージと絵

2020年活動スローガン 「バングラデシュ支援35年 愛の輪 令和に続け」

報 告 2020年4月～6月支援分

〈バングラデシュ〉

●トイレ寄付

- ・妹尾タ子様よりカパシア郡の学校にトイレを1基
- ・会員有志の方よりカパシア郡の7つの学校にトイレを7基

●その他の寄付

- ・仲島正教様よりカパシア郡の学校に図書200冊
- ・大阪 I ソンクラブ様よりクリニックに非接触体温計1台とマスク1,000枚

ご家庭に眠っている未使用の切手やハガキ等ございましたら是非ご寄付ください。いただきました切手やハガキは当協会運営の一部に充てさせていただきます。

イベント情報

秋のチャリティバザー

場所：本協会ボランティアセンター（伊丹市）
時間：10:00～14:00



●チャリティバザーにご協力ください●

バザーで販売する品物のご提供をお願いしています。食器・なべ類、寝具、タオル、衣料、食料品、石鹸、カバン、おもちゃなどいつでも受け付けています。ご近所でしたら引き取りに伺います。事務局までご連絡下さい。
☆取り扱っていないもの☆ 家具、電化製品、自転車、使用済み食器、古着等

編集後記

世界的なコロナ禍の中でいろいろな活動が自粛されましたが、ある高校生グループが「君の想いは自粛するな」と自分達の夢や目標などをインターネット上で発表していました。そんな思いに賛同した人達が次々と自分達の前向きな気持ちを発表していき、ネット上で盛り上がっていました。困難に向かっても気持ちを切り替えて乗り越えようとする子ども達に元気をもらいます。エンゼルの活動もバングラデシュの子ども達の未来のために、これからも頑張っていきます。

子ども食堂 はじめました!

あおぞら食堂「エンゼル」メニュー：月替わり(お楽しみに!)
毎月第4火曜日 17:00～19:00 子ども100円
本協会ボランティアセンター 大人(中学生以上) 300円

※伊丹子ども弁当プロジェクト実行委員会様より伊丹市社会福祉協議会の善意銀行を通じて、子ども食堂運営資金として36,000円ご寄付いただきました。ご協力ありがとうございました。



2020年 行事予定

7月現在

10月 21日(水) 秋のチャリティバザー 本協会ボランティアセンター 伊丹市

11月 18日(水)～26日(木) バングラデシュ支援35周年記念ツアー バングラデシュ

※行事予定はホームページ上にも掲載、随時更新しています。

今季号は新型コロナウイルスの影響でページ数を4ページとさせていただきます。

国際エンゼル協会は1982年伊丹市において設立され、「世界に愛を」をスローガンに、発展途上国への理解と協力を通して国際間の友好を深めると共に、すべての人々が共存できる平和な世界の実現に寄与することを目的としています。

会員募集

本協会の活動は皆さまの会費の他、募金や寄付金、バザーなどのチャリティイベントの収益金によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

●正会員

一般会員 年額1口 6,000円
特別会員 年額1口30,000円

●DCEF会員(教育里親)

1ヵ月1口 2,000円

※送金方法は現金書留又は郵便振替でお送り下さい。
郵便自動払込方法も受付けています。

郵便振替・口座番号
01130-1-59586

※その他、バザー用物資によるご協力もよろしくお願いします。

会員数：一般会員 686名
DCEF会員 677名
(7月1日現在)

発行者



特定非営利活動法人

国際エンゼル協会

〒664-0862 兵庫県伊丹市若菱町6丁目10番地
TEL.072(784)7504 FAX.072(784)4608
Home Page ● <http://www.angelngo.gr.jp>
e-mail ● post@angelngo.gr.jp